



体を使いながら英語を楽しむ子どもたち

## 英語でゲーム楽しいな

### 芽室 小学生向け課外活動体験会

【芽室】NPO教育支援協会北海道(本部帯広)が、5月から町内で開講する小学生向け課外活動「放課後イングリッシュ」の体験会が26日、町中央公民館で開かれた。

放課後イングリッシュは2007年に帯広など管内3会場が始まり、全国各地に広がりを見せている。

低学年向けの体験会には22人が参加。子どもたちは講師の前川智穂美さんの英語に耳を傾け、じゃんけんや、数字を数えて決められた数のときにジャンプするゲームを楽しんだ。

芽室小1年の田浦啓汰君(6)は「USJ(ユニバー

サルスタジオジャパン)に行ったときに外国人と英語でしゃべった。(英語は)面白い」と笑顔。母親の紀江さん(33)は「(息子は)楽しいことが好きで、外国の人にも自分からあいさつに行ったりしている。もう少し話せるようになったらコミュニケーションの場が広がるのでは」と話していた。

芽室会場は月3回、水曜日に町中央公民館で開かれる。初回は5月17日。低学年向けの「Fun」は定員に達している。中高学年向けの「Joy」の体験希望者は同NPO(0155・33・3033)へ。

(澤村真理子)